

3号機 タービン駆動給水ポンプまわりの弁の監視について

平成 16 年 10 月 27 日

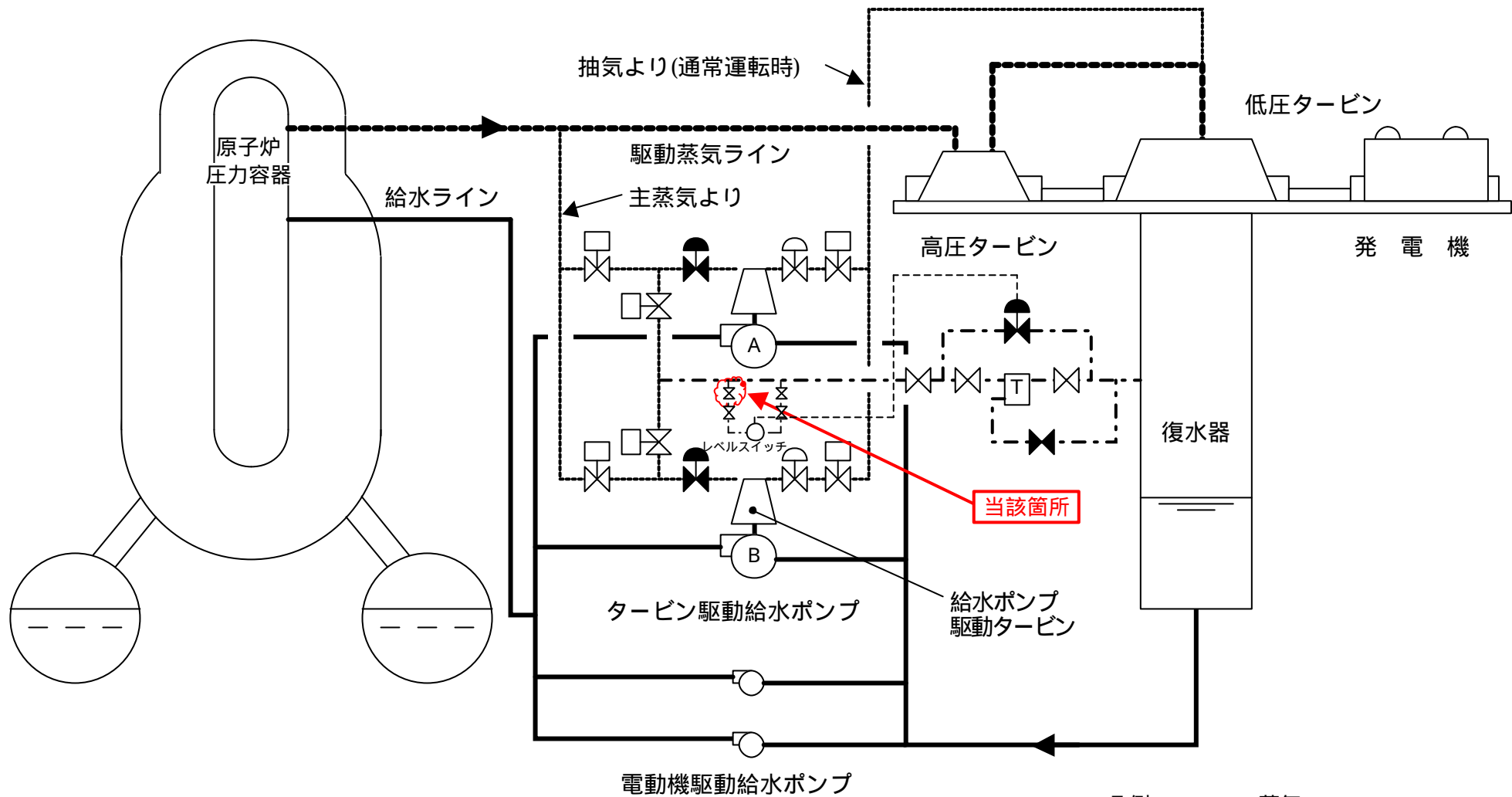
3号機

平成 16 年 10 月 27 日午前 11 時 05 分頃、運転中の 3 号機タービン建屋 2 階(放射線管理区域内)において、巡視点検中の当社社員がタービン駆動給水ポンプまわりの小口径ドレン配管に接続しているドレンレベルスイッチ付近の保温材から、わずかな漏えい(数秒に 1 滴程度)を発見しました。本日午後、保温材を外し点検したところ、ドレンレベルスイッチ元弁のフランジ部からの漏えいが確認されました。

本日午後、フランジ部のボルトを増し締めしましたが、漏えいに変化がないため、当該箇所に飛散防止の覆いをするるとともに、床面に受け皿を設置し、状態を監視することとしました。

なお、外部への放射能の影響はなく、プラントは安定に運転継続中です。

以上



浜岡 3 号機 概略系統

- 凡例：
- 蒸気
 - 抽気
 - - - - ドレン
 - 水

当該箇所

